

18V充電式3WAY草刈機 SCL-001

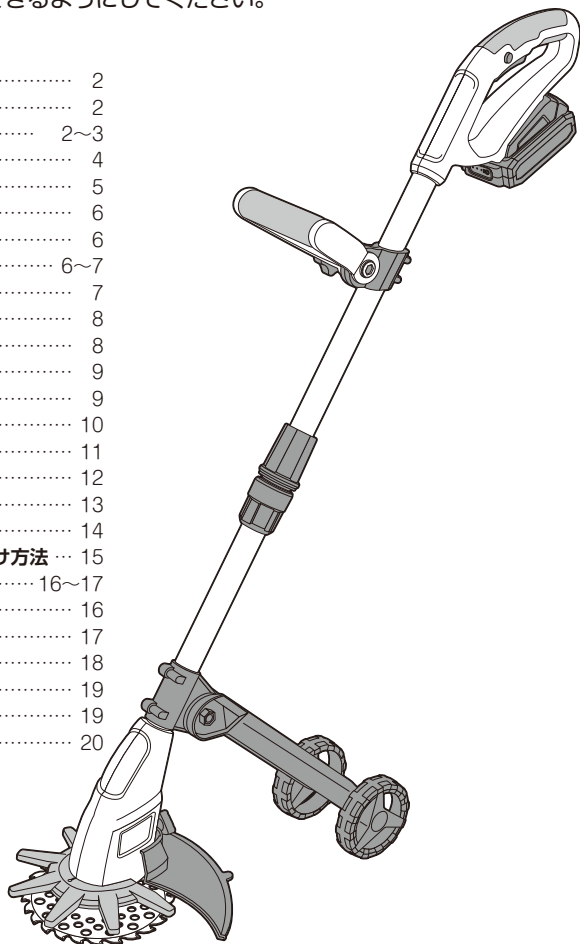
取扱説明書

この度は、sita製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読み頂き、本機の性能を充分にご理解のうえで、適切な取扱と保守をして頂きますようお願い致します。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、参照できるようにしてください。

もくじ

■安全上のご注意	2
△ 危険	2
△ 警告	2~3
△ 注意	4
■本体各部の名称及び付属品	5
■充電についての安全上のご注意	6
△ 警告	6
△ 注意	6~7
■充電ランプについて	7
■充電方法	8
■バッテリーパック取り付け・取り外し方法	8
■安全カバーの取り付け方法	9
■フロントガードの取り付け方法	9
■補助ハンドルの取り付け方法と調整	10
■ボールの伸縮方法	11
■キャスターの取り付け方法と調整方法	12
■チップソーの取り付け方法	13
■樹脂ブレードの取り付け方法	14
■ナイロンカッター・ナイロンコードの取り付け方法	15
■使用方法	16~17
●仕様	16
●スイッチの操作方法	17
■草刈り作業のしかた	18
■お手入れ・保管について	19
■故障かな?と思ったら	19
■アフターサービスについてのお願い	20



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、使用説明に従って使用してください。ここに表示した注意事項は、「危険」「警告」「注意」に区分しています。

- ⚠ **危険**：誤った取り扱いをした時に使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容
- ⚠ **警告**：誤った取り扱いをした時に使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
- ⚠ **注意**：誤った取り扱いをした時に使用者が傷害を負う可能性が想定されるまたは物的損害のみの発生が想定される内容

なお、「注意」とした事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 危険

- 指定のバッテリーパック以外は使用・充電しないでください。
- バッテリーパックや充電器や園芸充電工具を火や水の中に入れてください。
- バッテリーパックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造しないでください。
- バッテリーパックを釘袋や工具箱など金属片が接触するような場所に保管しないでください。
- バッテリーパックは火の側や直射日光下など高温となる場所で充電・使用・保管しないでください。

⚠ 警告 ①

- **作業中の服装について**
 - 保護メガネ、保護マスクを着用してください。作業環境に応じて防音保護具(耳栓等)を着用してください。
 - 足場の安全のために、スリッパ・草履等での作業はお止めください。
- **作業場やその周辺の環境、状況について**
 - 園芸充電工具は常温(10~35℃)でご使用ください。また水中や雨の中、湿った場所・濡れた場所では絶対に使用しないでください。
 - 暗い所でのご使用はお止めください。照明は十分な明るさを取ってください。また、夜間の作業も十分に照明を取ってください。
 - 可燃性の液体やガス等のある所でのご使用は、避けてください。思わぬ事故につながる危険があります。
 - 作業する前に配線や埋設物などがいないことを確認してください。園芸充電工具が触れ、思わぬ事故につながる危険があります。

警告 ②

●充電について

- 充電は必ず家庭用AC100Vで、指定の充電器で充電してください。直流電流やエンジン発電機、変圧器では使用しないでください。発熱し火災の恐れがあり大変危険です。
- 充電器のコードは乱暴に扱わないでください。
- 充電中に焦げ臭かったり、煙が出るなどの不具合が発生した場合は、直ちに充電を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。ご購入店またはアフターサービスについてのお願いの連絡先にご相談ください。

●無理なご使用、能力を超えたご使用は避けてください。

- モーター保護のため、バッテリーパックが2パックを超える連続作業は避けてください。本体が冷めてから作業を再開してください。
- 連続使用の場合、発熱により温度が上昇します。続けて使用すると事故や故障の原因となります。本体が熱くなったらしばらく休ませ、冷めてからご使用ください。
- 園芸充電工具の本来の目的に合わない接続／兼用は、園芸充電工具の大小に関わらず、作業には使用しないでください。
- 園芸充電工具の能力にあったパワーで作業を行ってください。
- 指定された用途の目的以外のご使用は避けてください。
- 使用していない時、部品を交換する時、その他危険が想定される場合は、園芸充電工具のスイッチを切ってください。

●ブレードを交換する場合

- 危険ですので、バッテリーパックを本体から抜いてください。
- ブレードが確実に取り付けられているかご確認の上、ご使用ください。
- 用途にあったアタッチメントを選定してください。

●慎重に注意して作業を行ってください。

- 園芸充電工具を使用するに当たり、取扱方法、作業の仕方、周辺の環境や状況に十分注意して、慎重に作業を行ってください。
- 常識の判断を持って作業してください。
- 身体の疲れ等、思考力が低下している時は、作業をしないようにしてください。

●思いつきや不意な始動は避けてください。

- 指をスイッチに掛けて運ぶと、誤作動の原因となり危険です。

●作業後は、本体や可動部が熱くなっていることがあります。ヤケドの恐れがありますので、手や肌を触れないようにしてください。

●散らかったゴミの除去は、スイッチを切り、モーターが完全に止まっていることをご確認の上、行ってください。

●お子様を近づけないでください。

- 作業者以外、園芸充電工具、バッテリーパック、充電器には絶対に触れないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないようにしてください。



注意

● 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、本体の変形・破損、部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか、正常に作動するか、十分確認してからご使用ください。
- 損傷した園芸充電工具やその他の部品交換や修理は、ご購入店またはアフターサービスについてのお願いの連絡先にご相談ください。
- スイッチが故障している園芸充電工具で、始動及び停止操作のできない時は、使用しないでください。
- ネジ等のゆるみがないか確認し、ゆるんでいる箇所はよく締めてください。

● 作業場は、整理整頓をきちんと行ってください。

- 狭い場所、乱雑な場所でのご使用は事故の原因となります。

● 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 足場の不安定な所や、無理な姿勢での作業は、思わぬ事故につながる恐れがあり危険です。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。特に脚立など足場の不安定な場所での作業は注意してください。
- 高い所での作業の際は、下の人の安全を確認し、工具の落下のないよう十分にご注意ください。

● 指定の付属品をご使用ください。

- 本取扱説明書に記載している付属品以外の物を使用すると、事故や故障の原因になる恐れがありますので、使用しないでください。

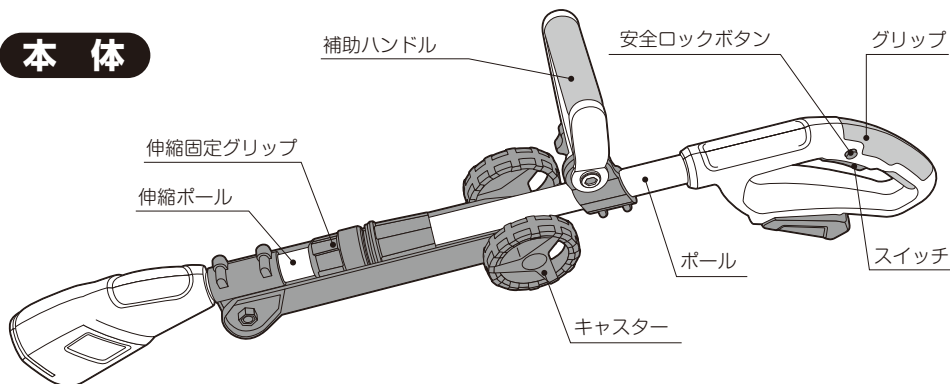
● 本機及びバッテリーパック・充電器は、落としたりぶついたりすると故障の原因になる上、バッテリーのショートによる発火や破裂を起こすことがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。誤って落としたりぶつけた時は破損・変形が無いことをご確認ください。

● 園芸充電工具の修理は、購入店またはアフターサービスについてのお願いの連絡先にご依頼ください。

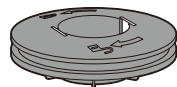
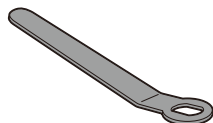
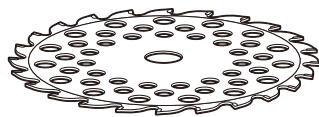
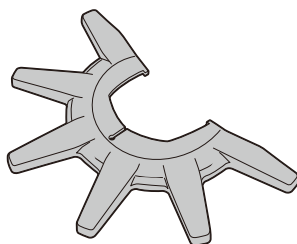
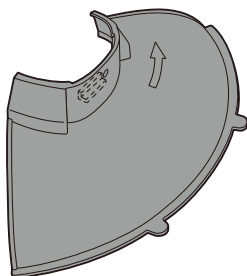
- 作業中に本機の調子が悪かったり、異常を感じたら直ちに作業を中止し、修理に出してください。
- 本製品は、安全規格に適合していますので、改造や分解をしないでください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、事故やケガの原因となります。絶対にお止めください。

本体各部の名称及び付属品

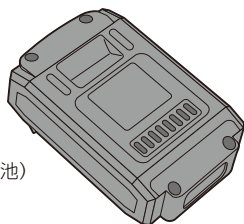
本体



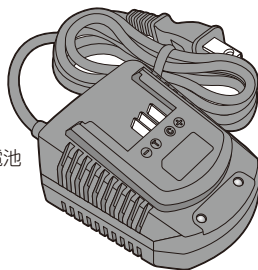
付属品



バッテリーバック
(リチウムイオン電池)
18.5V2000mAh



リチウムイオン電池
専用充電器
18V



※商品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

充電についての安全上のご注意

充電する前に、この「充電についての注意事項」すべてをよくお読みのうえ、使用説明に従って使用してください。ここに表示した注意事項は、「危険」「警告」「注意」に区分しています。

⚠ **危険**：誤った取り扱いをした時に使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

⚠ **警告**：誤った取り扱いをした時に使用者が傷害を負う可能性が想定されるまたは物的損害のみの発生が想定される内容

⚠ **注意**：製品の取り扱いに関する重要な内容

なお、「注意」とした事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

- 充電は必ず家庭用AC100Vで、指定の充電器で充電してください。直流電流やエンジン発電機、変圧器では使用しないでください。発熱し火災の恐れがあり大変危険です。
- 充電は常温(10~35℃)の風通しの良い場所で行ってください。また水中や雨の中、湿った場所・濡れた場所・ほこりの多い場所では絶対に使用しないでください。
- 可燃性の液体やガス等のある所でのご使用は、避けてください。思わぬ事故につながる危険があります。
- 損傷がある、変形しているバッテリーパックは使用しないでください。
- バッテリーパックや充電器に、損傷・衝撃を与えないでください。
- 充電中は充電器が熱くなりますのでご注意ください。また紙・布などで覆ったり、ダンボールや紙の上で充電しないでください。火災の恐れがあります。
- 充電器のコードは乱暴に扱わないでください。
- 充電器のコードをつかんで、コンセントから電源プラグを引き抜くことはお止めください。また、濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 充電中に焦げ臭かったり、煙が出るなどの不具合が発生した場合は、直ちに充電を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。ご購入店またはアフターサービスについてのお願いの連絡先にご相談ください。



注意

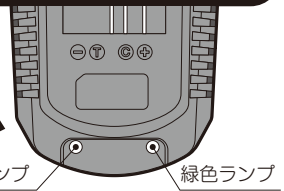
- 充電器のコードを熱や油、角の尖った場所に近づけたり、無理な力を与えたりしないでください。
- 使用しない場合または充電が完了した場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- バッテリーパックに切りくずやホコリがたまらないようにしてください。
- 使用直後の温度の高いバッテリーパックは続けて使用せず、バッテリーパックの温度が下がってから充電してください。
- 複数のバッテリーパックを続けて充電する場合は、充電器が冷めていることを確認してからご使用ください。






⚠ 注 意

- 新しいバッテリーパックは充電されていません。充電してからご使用ください。
- 新しいバッテリーパックや、長期間使用していないバッテリーパックは自然放電し蓄電機能が低下し、十分に充電されないことがあります。2～5回の充放電によって能力が回復します。
- 充電前に必ずバッテリーパックと充電器の端子部分の汚れを乾いた布で拭き落としてから、充電を行ってください。
- フル充電したバッテリーパックは、再充電しないでください。
- 冬季や寒冷地などで保管された10℃以下に冷えたバッテリーパックは、正常に充電できない場合があります。このような時は、バッテリーパックを常温の場所に置き、バッテリーパックの温度を常温に馴染ませてから、充電を行ってください。
- バッテリーパックの電池残量が少なくなるとモーターが停止します。速やかに充電してください。バッテリー残量が少ない状態で使用し続けると、充電できなくなる場合があります。
- 長期間(3ヶ月以上)バッテリーパックを使用しない時は、フル充電してから保管してください。バッテリー容量が少ない状態で長期間保管すると、充電できなくなる場合があります。その後もご使用にならない場合は、3ヶ月ごとにフル充電して保管してください。
- 充電時間は周囲の温度やバッテリーパックの状態によって長くなる場合があります。
- バッテリーパックは消耗品です。寿命は使用頻度・使用方法によって異なりますが、充放電約300回です。能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの交換時期です。

充電ランプについて

連続作業で同じバッテリーパックを連続充電していると、バッテリーパックの温度が上がり、エラーランプが点滅します。また、使用直後の温度の高いバッテリーパックは充電してもフル充電にならない場合があります。バッテリーパックの温度を十分に冷ましてから充電を再開してください。

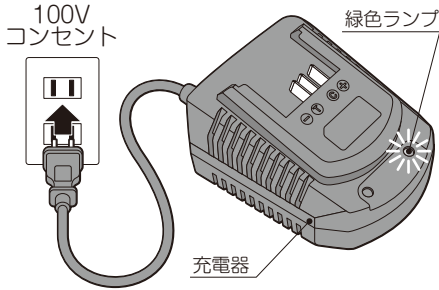


	点灯	充 電 中	充電している状態
	点灯	充電器通電中 また は 充 電 完 了	電源が入っているまたは充電が完了した状態。充電完了の場合、そのまま放置せずバッテリーを充電器から外し、プラグをコンセントから必ず抜いてください。
	点滅	故 障	バッテリーパックが故障しています。新しいバッテリーパックと交換してください。
	点滅	充電エラー	バッテリーパックが適正にセットされていません。正しくセットし直してください。
	点滅	温度エラー	バッテリーパックの温度が適正ではありません。適温にしてから充電し直してください。

- 充電器が熱い状態で続けて充電を行うと、故障の原因になります。

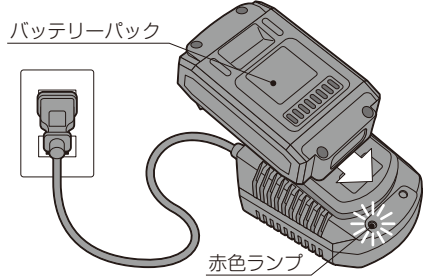
充電方法

- 1** まず先に充電器の電源プラグをコンセントに差し込み、充電器の緑色ランプが点灯することを確認します。

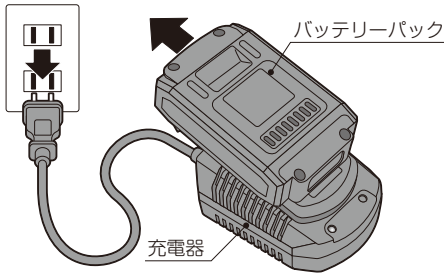


- 2** 次にバッテリーパックを充電器に差し込み、充電器の赤色ランプが点灯することを確認します。

※赤色ランプ点灯は充電中です。



- 3** 充電が完了すると緑色ランプが点灯します。バッテリーパックを充電器から抜き取り、電源プラグをコンセントから必ず抜いてください。



※バッテリーパックは常温(10~35℃)で充電してください。

※連続使用した高温のバッテリーパックを充電することはできません。

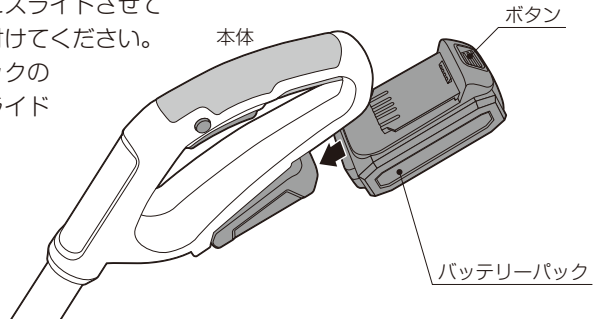
※複数のバッテリーパックを連続して充電しないでください。充電器の温度が下がってから充電してください。

※バッテリーパックを充電器に差し込んだ時、充電器の赤色ランプが点灯せず、緑色ランプが点灯した場合、バッテリーパックがフル充電になっている可能性があります。

バッテリーパック取り付け・取り外し方法

バッテリーパックを矢印の方向にスライドさせて奥までしっかりと差し込み取り付けてください。

取り外しの際は、バッテリーパックのボタンを押しながら逆方向にスライドさせてください。

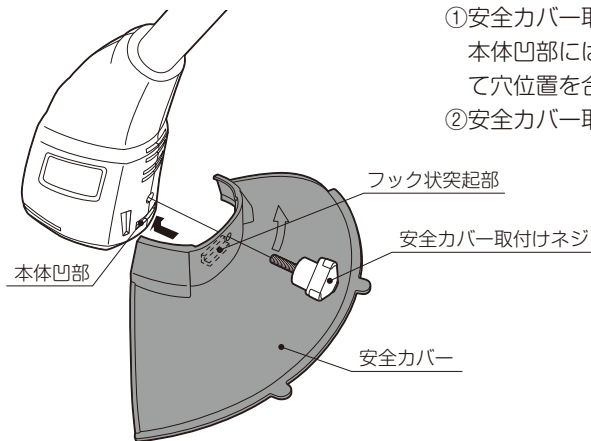


安全カバーの取り付け方法

警告

- 必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。刈刃が作動してケガの恐れがあります。
- 安全カバーは安全のため、必ず取り付けてからご使用ください。

■下記①～②の順序で行ってください。



①安全カバー取り付け面のフック状突起部を本体凹部にはめ込み、上にスライドさせて穴位置を合わせます。

②安全カバー取り付けネジで固定します。

フロントガードの取り付け方法

警告

- 必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。本体が作動してケガの恐れがあります。

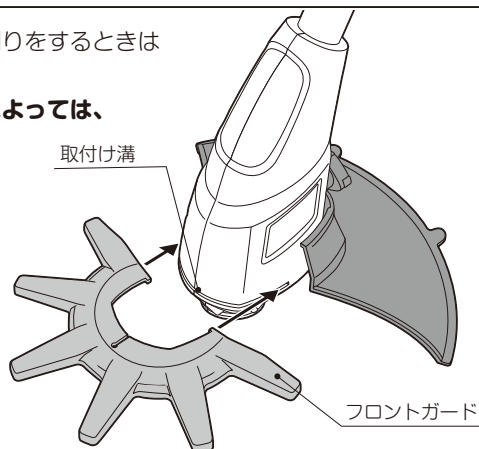
刈刃(チップソー)を使用するときやキワ刈りをするときは必ず装着してください。

キワ刈り以外の使用では草の長さや細さによっては、からみつく場合があります。

必要に応じて使用してください。

取付けは作業中に外れることのないよう取付け溝の奥までしっかり差し込んでください。

差し込んだあと、軽く引っ張って抜けないことを確認してください。



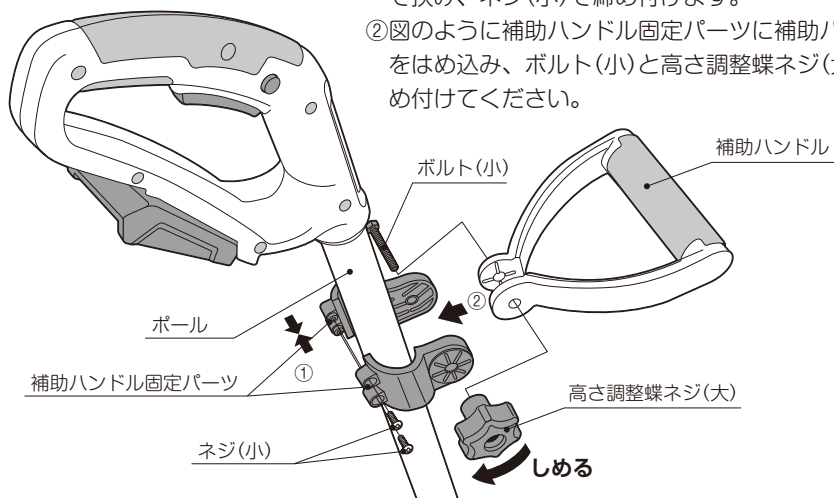
補助ハンドルの取り付け方法と調整

警告

- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。

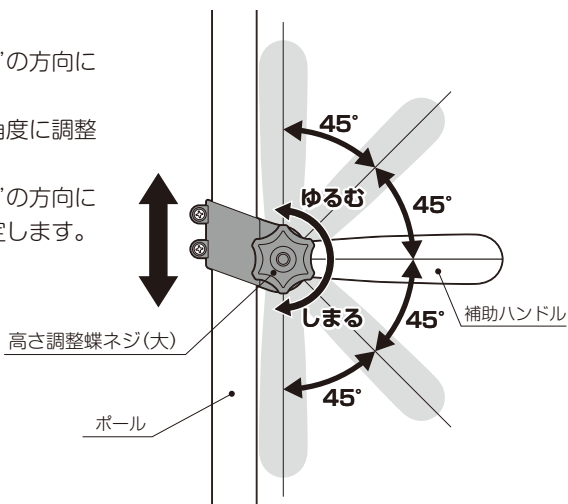
■補助ハンドルの取り付け方法

- ①補助ハンドルは、ポールを補助ハンドル固定パーツで挟み、ネジ(小)で締め付けます。
- ②図のように補助ハンドル固定パーツに補助ハンドルをはめ込み、ボルト(小)と高さ調整蝶ネジ(大)で締め付けてください。



■補助ハンドルの調整

- ①高さ調整蝶ネジ(大)を“ゆるむ”の方向に回します。
- ②補助ハンドルを好みの位置や角度に調整します。
- ③高さ調整蝶ネジ(大)を“しめる”の方向に止まるまで回し、しっかり固定します。



注意

補助ハンドル調整のときは、必ずバッテリーパックを本体から抜いてください。刈刃が作動してケガの恐れがあります。

ポールの伸縮方法

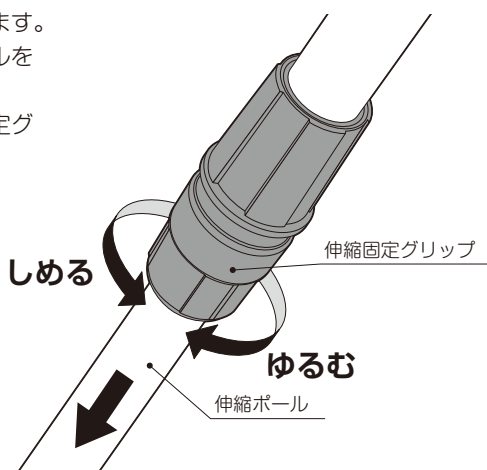
警告

- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。

注意

- 伸縮操作中ポールをねじったり無理に押したり引いたりしないでください。故障・破損の原因となります。
- ポールの伸縮は伸縮固定グリップを用いて固定・解除されます。伸縮固定グリップを固定しないで使用すると不意に伸縮して、思わぬ事故につながります。注意してください。

- ①ゆるむ方向へ伸縮固定グリップを回します。
- ②伸縮固定グリップが緩んだら伸縮ポールを引きます。
- ③固定したい位置でしめる方向へ伸縮固定グリップを回し、しっかり締め付けます。



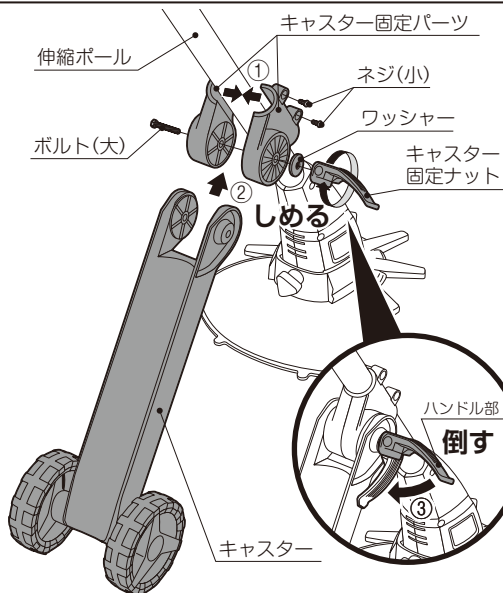
キャスターの取り付け方法と調整方法

警告

●必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを抜いた状態で行ってください。

■キャスターの取り付け方法

- ①キャスターは、ポールをキャスター固定パーツで挟み、ネジ(小)で締め付けます。
- ②図のようにキャスター固定パーツにキャスターをはめ込み、ボルト(大)にワッシャー取り付け、キャスター固定ナットで締め付けてください。
- ③キャスター固定ナットのハンドル部を倒して、キャスターを固定してください。

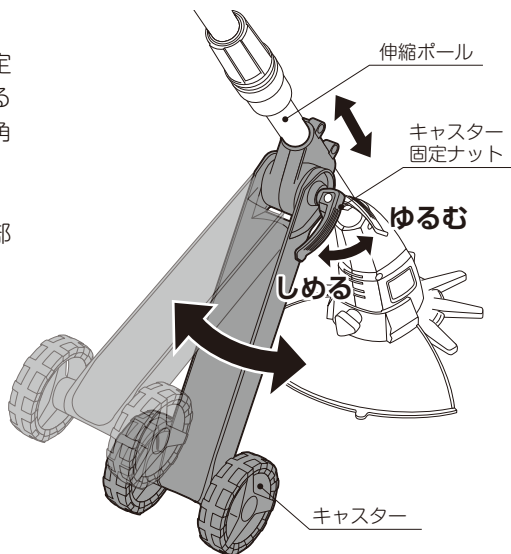


■キャスターの取り外し方法

「キャスター取り付け方法」の逆手順で行ってください。

■キャスターの調整方法

- ①キャスター調整は、キャスター固定ナットのハンドル部を起こしてゆるめ、キャスターをお好みの位置と角度に合わせてください。
- ②お好みの位置と角度のところで、キャスター固定ナットのハンドル部を倒して固定してください。



チップソーの取り付け方法

警告

- チップソーを交換するときは必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いてください。バッテリーパックを本体に装着したまま行くとモーターが作動してケガの恐れがあります。

■下記①～⑥の順序で行ってください。

①軸固定用ピンを本体回転軸の根元の差込穴に差込み、回転軸を手で回し奥まで差し込める位置(軸固定用ピンが貫通)で固定します。

②軸固定用ピンが奥まで差し込める位置は決まっています。しっかり差し込まれていない場合、軸固定用ピンの折れ、曲がり等破損の原因となります。

③回転時を中心に合わせて軸ガードを本体側凹面に被せてください。

(平面部：刈刃側／凹面部：本体側)

④チップソーを取り付けます。

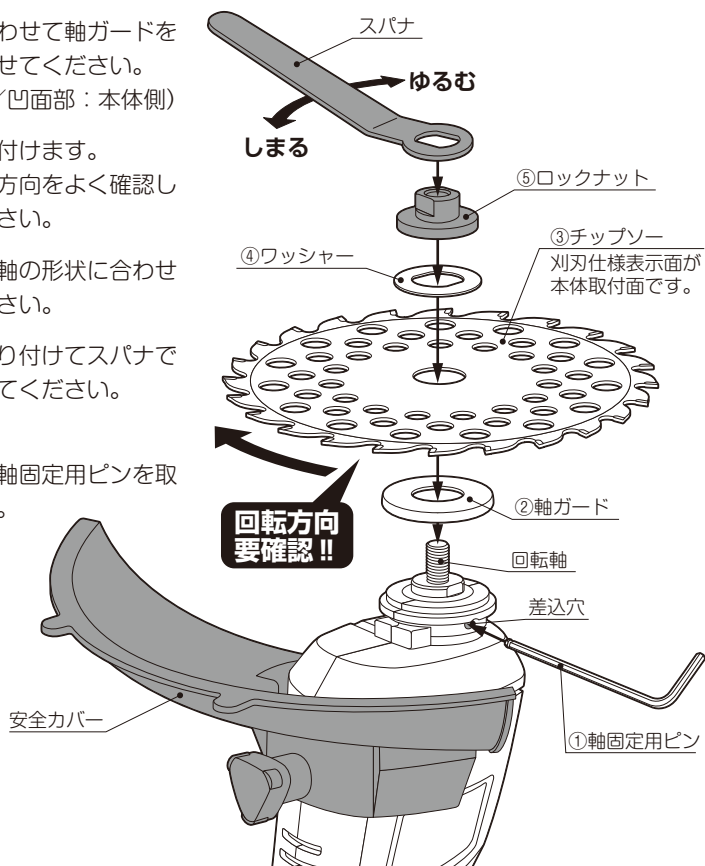
⑤チップソーは回転方向をよく確認して取り付けてください。

⑥ワッシャーを回転軸の形状に合わせて取り付けてください。

⑦ロックナットを取り付けてスパナでしっかり締め付けてください。

(左回し・逆ねじ)

⑧締め付け確認後、軸固定用ピンを取り外してください。



■取り外し方

- 必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いた状態で行ってください。取り付けの逆の手順で行ってください。

樹脂ブレードの取り付け方法

警告

- 樹脂ブレードを交換するときは必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いてください。バッテリーパックを本体に装着したまま行くとモーターが作動してケガの恐れがあります。

■下記①～⑥の順序で行ってください。

①軸固定用ピンを本体回転軸の根元の差込穴に差し込み、回転軸を手で回し奥まで差し込める位置(軸固定用ピンが貫通)で固定します。

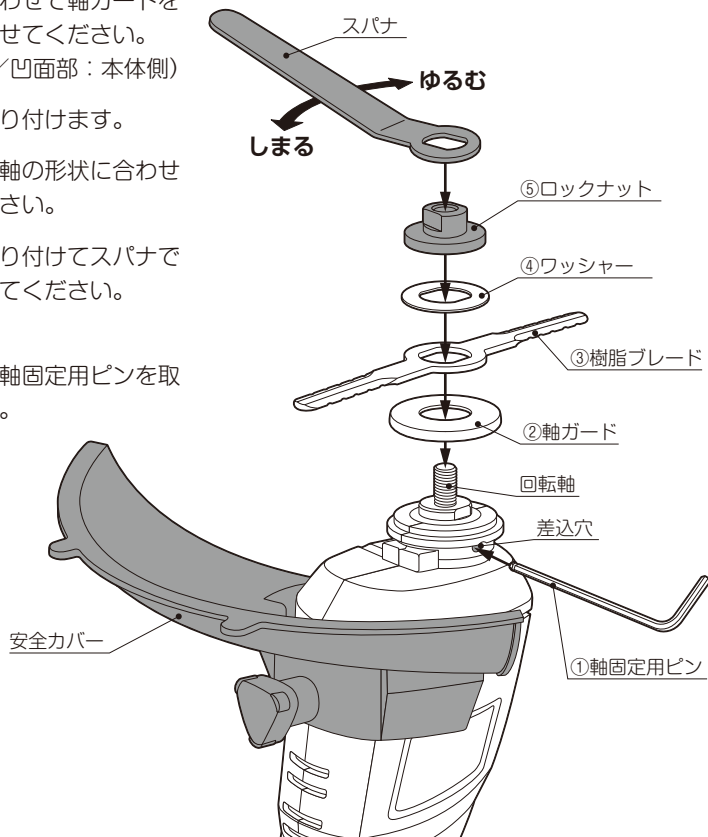
②回転時を中心に合わせて軸ガードを本体側凹面に被せてください。
(平面部：刃側／凹面部：本体側)

③樹脂ブレードを取り付けます。

④ワッシャーを回転軸の形状に合わせて取り付けてください。

⑤ロックナットを取り付けてスパナでしっかり締め付けてください。
(左回し・逆ねじ)

⑥締め付け確認後、軸固定用ピンを取り外してください。



■取り外し方

- 必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いた状態で行ってください。取り付けの逆の手順で行ってください。

ナイロンカッター・ナイロンコードの取り付け方法

警告

- ナイロンカッター・ナイロンコードを交換するときは必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いてください。バッテリーパックを本体に装着したまま行くとモーターが作動してケガの恐れがあります。

■下記①～⑥の順序で行ってください。

①軸固定用ピンを本体回転軸の根元の差込穴に差込み、回転軸を手で回し奥まで差し込める位置(軸固定用ピンが貫通)で固定します。

(注)軸固定用ピンが奥まで差し込める位置は決まっています。しっかり差し込まれていない場合、軸固定用ピンの折れ、曲がり等破損の原因となります。

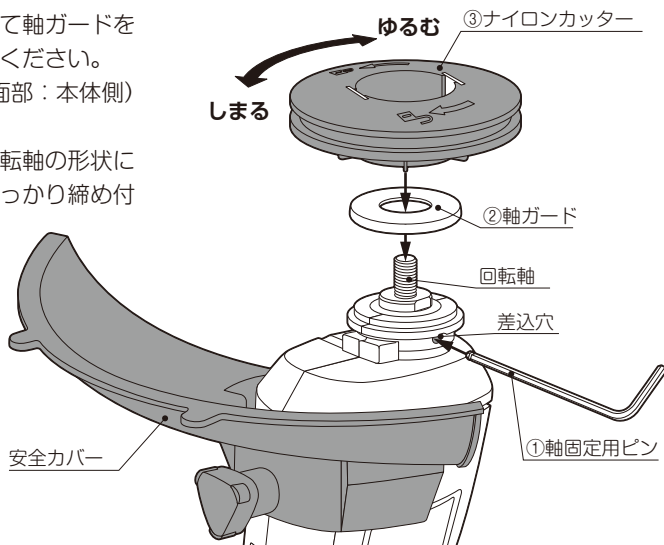
②回転時を中心に合わせて軸ガードを本体側凹面に被せてください。

(平面部：刃側／凹面側：本体側)

③ナイロンカッターを回転軸の形状に合わせて取り付けしっかり締め付けてください。

(左回し・逆ねじ)

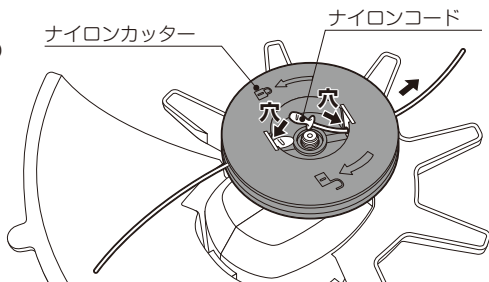
④締め付け確認後、軸固定用ピンを取り外してください。



■ナイロンコードの取り付け方

●ナイロンカッターの2カ所の穴に付属のナイロンコードを差し込んでください。

*ナイロンコードは消耗品です。短くなったり、切れ味が悪くなったら交換してください。



■取り外し方

●必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いた状態で行ってください。取り付けの逆の手順で行ってください。

使用方法



警告

- 使用中は取り付けているチップソー・ナイロンカッター・樹脂ブレードに顔や手を近づけないでください。
- 慎重に作業してください。疲れている時など思考力が低下している時に作業をすると、思いがけない事故につながる場合があります。不意に始動させたり、スイッチに指を掛けて運んだりしないでください。使用する際は、取扱方法、作業方法、周囲の環境や状況に十分注意してください。
- 作業時の服装、作業場の環境などについては、「安全上のご注意」をよく読み、必ずお守りください。
- スイッチを離しても急には停止しません。安全に停止するまで不用意な行動はお止めください。



注意

- 取り付けているチップソー・ナイロンカッター・樹脂ブレードが確実に取り付けられているかご確認の上、ご使用ください。
- 作業場や園芸充電工具、バッテリーパック、充電器にはお子様を近づけないでください。
- 作業中は保護メガネ・ヘルメットまたは帽子などの防具をかならず着用してください。
- 炎天下での作業はできるかぎり避けてください。やむを得ず作業する場合は、暑さ対策をし体調に十分注意してください。

仕様

■本体	
モーター電圧	DC18V
無負荷回転数	約6,000~6,500min ⁻¹
刈込幅	約160mm
連続使用時間	約60分(無負荷時)
本体サイズ	約幅250×長さ880~1,180 _{※1} ×高さ340mm
重量	約2.08kg(バッテリーパック含む)
■バッテリー(リチウムイオン電池)	
出力	18.5V/2000mAh

■充電器	
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
入力容量	95VA
出力電圧	21V
出力電量	2.2A
充電時間	約60分
コード長さ	約1.8m

※1：伸縮により異なります。

※使用時間はバッテリーの残量、草の種類・刃物の切れ味等で異なります。

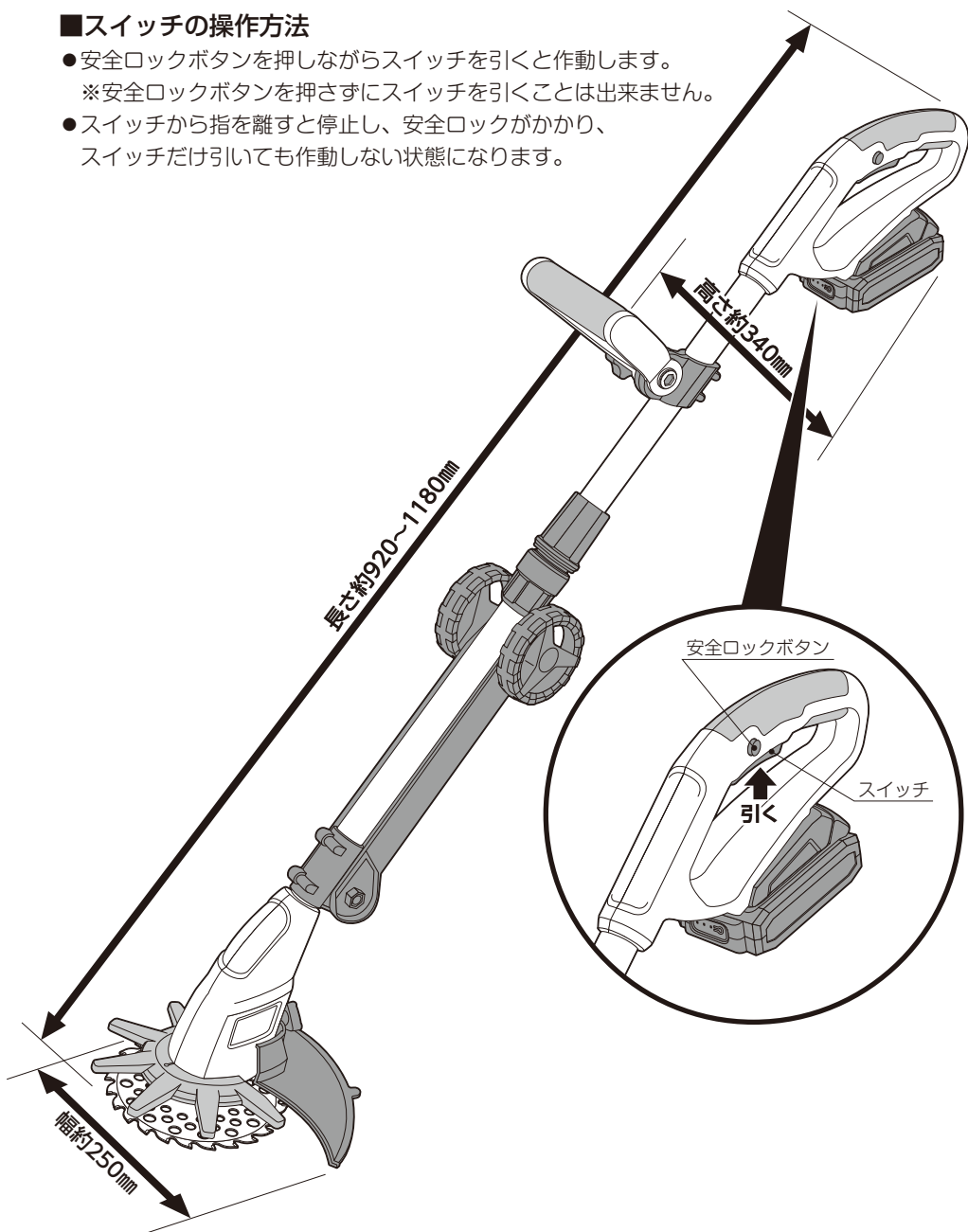
※充電時間はバッテリーの残量、周囲温度等で異なります。

※商品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。また、写真と商品が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

※動作前は周囲に注意して、危険のないことを確認してからスイッチを入れてください。

■スイッチの操作方法

- 安全ロックボタンを押しながらスイッチを引くと作動します。
※安全ロックボタンを押さずにスイッチを引くことは出来ません。
- スイッチから指を離すと停止し、安全ロックがかかり、スイッチだけ引いても作動しない状態になります。



草刈り作業のしかた

■キャスターを取り付けた場合の草刈り作業

●グリップ・補助ハンドルを持ってチップソー・樹脂ブレード・ナイロンカッターを地面から少し浮かせて、キャスターを前後に動かして刈ってください。

●チップソー・樹脂ブレード・ナイロンカッターを地面に押しつけないでください。

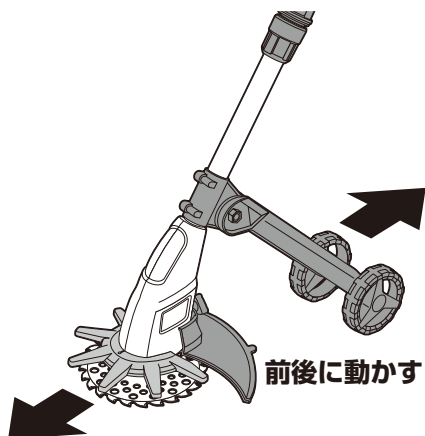
(注)モーター焼けなど故障の原因となります。

●回転が充分上がったから草を刈ってください。
(草に刃物を当てた状態でスイッチを入れないでください。)

●回転数が落ちないように、刃先を草に軽くあてて刈るとスムーズに刈ることができます。草の密集した場所で押し付けるように刈るとうまく切れず、機械に負担が掛かり、故障の原因となります。

●濡れた草は刈らないでください。

●長い芝は日をおいて順次短く刈ってください。

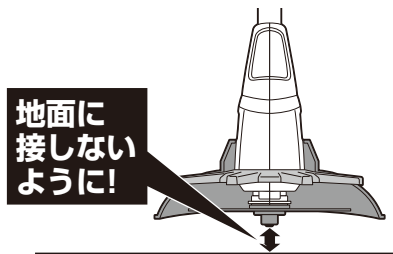


■キャスター収納時の草刈り作業

●刈刃(ブレード)を地面に対して平行にし、地面に接しないように作業をしてください。強い反発力に体勢を崩したり、小石などが飛散する恐れがあり大変危険です。

●グリップと補助ハンドルをしっかりと持ち、スイッチを引いて回転が安定したら刈り込み作業を开始します。

●進行方向にゆっくり左右に振り、刈刃(ブレード)先端で草を刈りながら前方に進んでください。



お手入れ・保管について

- 園芸充電工具は必ずお手入れをしてください。
本機は水洗いできません。使用後は草や土を落としてください。特に汚れがひどい場合は、石鹼水を少量含ませた布で拭き取ってください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
 - 取付ネジ等のゆるみがないかを点検し、ゆるんでいる箇所があったらよく締めてください。
 - 使用後はお手入れをして、いつも使用できる状態で保管してください。
 - リチウムイオンバッテリーの性質上、高温で保管すると劣化が進みますので、なるべく冷暗所で保管していただくことをおすすめします。
バッテリーパックには化学物質が入っています。直射日光の当たる場所や高温・高湿・急激に温度変化する場所での保管は、寿命が短くなるだけでなく液漏れや充電中の発煙の原因にもなります。ご注意ください。
 - バッテリーパックは金属片などと一緒に保管しないでください。ショートして発熱、発火することがあります。
 - バッテリーパックを長期間(3ヶ月以上)使用しない時は、フル充電にしてから保管してください。バッテリー容量が少ない状態で長期間保管すると、充電できなくなる場合があります。**
 - お子様の手の届く場所、または落下の恐れがある場所には保管しないでください。
- ※不要となったバッテリーパックは環境保護のため、一般ゴミと一緒に捨てないでください。リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。ご購入店または最寄りのリサイクル店までお持ちください。
- ※故障・修理の場合は、お手数ですがご購入店またはアフターサービスについてのお願いの連絡先にご相談ください。

故障かな？と思ったら…

状況	原因	対処方法
充電できない	バッテリーパック 温度が高い	室温25℃以下の風通しの良い場所に置き、温度が十分に下がってから再度充電を行ってください。
	バッテリーパック 温度が低い	常温の場所に置き、バッテリーパックの温度を常温に馴染ませてから再度充電を行ってください。
	バッテリーパック 故障	充電器ランプの赤と緑が両方点滅している時はバッテリーパックが故障しています。交換してください。
作動しない	バッテリー残量不足	速やかにバッテリーパックを充電してください。
	バッテリーパック 温度が高い	室温25℃以下の風通しの良い場所に置き、温度が十分に下がってから作業を行ってください。
	バッテリーパック 温度が低い	常温の場所に置き、バッテリーパックの温度を常温に馴染ませてから作業を行ってください。

アフターサービスについてのお願い

製品名：sita SCL-001
18V充電式3WAY草刈機
商品番号：333401

1) 機械の性能・品質または取扱などについてのお問い合わせは、ご購入頂きました販売店または弊社までご連絡ください。

2) 修理に必要な純正部品は、本体各部の名称の図に記載された部品をお確かめになり、ご要求願います。

①ご要求の経路につきましては、

お客様 → ご購入いただきました販売店 → 弊社

②お届け経路につきましては、

弊社 → ご購入いただきました販売店 → お客様

※弊社とお客様との直接販売は致しかねますので、ご了承ください。

3) 修理及び修理のお見積のご依頼は、

①ご要求の経路につきましては、

お客様 → ご購入いただきました販売店 → 弊社

②修理完了後のお届け及び修理見積のご返事は、

弊社 → ご購入いただきました販売店 → お客様

※弊社とお客様との直接決済は致しかねますので、ご了承ください。

株式会社三共コーポレーション 本社物流センター

〒639-2127 奈良県葛城市新町258番地の1

品質管理室 フリーコール：0800-500-2457 FAX：0745-62-1777

受付時間 午前9:00～午後5:00（土日祝日と弊社休日を除く）

本社 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目6番6号

TEL：06-6252-1712 FAX：06-6251-4693

三木営業所 〒673-0402 兵庫県三木市加佐234番地1

TEL：0794-83-1661 FAX：0794-83-1665

東京営業所 〒121-0824 東京都足立区西伊興4丁目10番24号

TEL：03-3857-0211 FAX：03-3857-0215

福岡営業所 〒812-0068 福岡県福岡市東区社領2丁目9番22号

TEL：092-622-4961 FAX：092-622-4965